

IEEE 802.11ac対応配線器具型

Wi-Fi AP UNIT

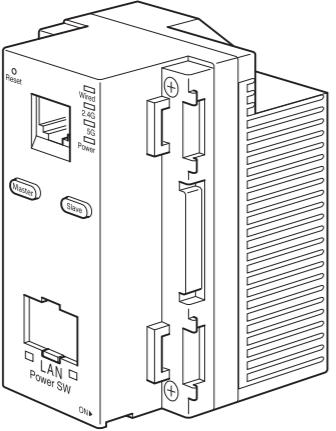
AC-WAPU-11ac・AC-WAPUM-11ac

らくらく導入セットアップガイド

866Mbps



本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップを行ってください。
お読みになった後は、大切に保管してください。



本書に掲載のイラストは、すべてAC-WAPUM-11acです。
実際の製品と異なる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

このたびは、Wi-Fi AP UNITをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、設置・各種端末から接続するまでの手順について説明しています。

機能の詳細やWEB設定画面の各設定項目については「詳細設定ガイド」を以下よりダウンロードしてください。

<https://www.inaba.co.jp/abaniact/download/>

因幡電機産業株式会社

産機カンパニー ハウジング営業部

WAP-11ac取-19-0

製品保証書

製品名/型式	Wi-Fi AP Unit / AC-WAPU-11ac AC-WAPUM-11ac	製造番号
ご購入日	年 月 日	保証期間
お客様	フリガナ お名前 ご住所 電話番号() 店名・住所 販売店/ 工務店/ 電気施工店 電話番号() —	— — — — — —
販売店/ 工務店/ 電気施工店		

【保証規定】※必ずお読みください。

第1条(保証内容)

当社は、お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に本製品が故障した場合は、本製品を基づき、無償により修理または取り替え(以下、「修理等」といいます)を行います。

第2条(保証手続)

1.保証期間内に本製品が故障して修理等を受ける場合、
①本製品が取扱い対象となるときは、お買上げの販売店にご指示上、お買上げの販売店に依頼してください。
②本製品が取扱い対象となるときは、お買上げの販売店にご依頼上、修理等に際しては費用を負担ください。

2.修理料の対象商品を直営店へ送付する場合の送料等はお客様の負担となります。また、当社が出張により修理等を行った場合には、出張費用はお客様の負担となります。

3.本製品を取扱えた場合は、回収した本製品の所有権は当社に帰属致します。

第3条(免責)
1.上記の免責が該当する場合、当社は本製品に関して保証責任を負いません。有料対応となります。

①使用者の誤り及び不当な修理又は改修による故障及び損傷
②お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷

④本製品の設置・工事の不良によって生じた故障及び損傷
⑤お客様により本製品の分解・改造・補修・外品品取付け等が行われた場合

*お客様の個人情報は、本製品に関するご相談および修理等に関する対応に利用致します。



安全にお使いいただくために

ここには、使用者および他の人びとの危険や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。
使用されている警告表示および絵記号の意味は右の通りです。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

警告
 風通りの悪い場所に設置しないでください。
 分解や改造はしないでください。
 漏れの手で扱わないでください。
 電源が接続された状態で、本製品の操作や接続作業を行うと感電の原因になります。
注意
 本製品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
 事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。
 次のような場所で使用や保管はしないでください。
 多段積みで使用したり、通気孔をふさいだりしないでください。
 雷の時は、本製品に接続されているケーブル類に触らないでください。
 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
電波障害自主規制について
 この装置は、VCCIクラスB適合品です。[VCCI]

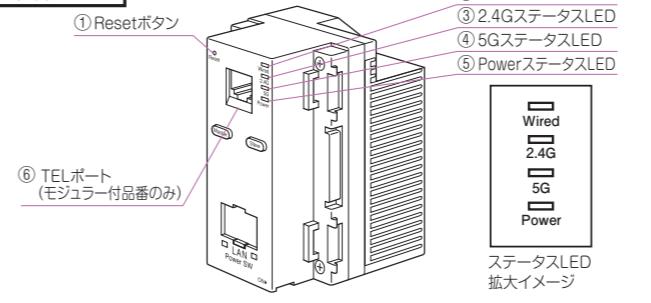
本製品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。
 事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。
 次のような場所で使用や保管はしないでください。
 多段積みで使用したり、通気孔をふさいだりしないでください。
 雷の時は、本製品に接続されているケーブル類に触らないでください。
 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
電波障害自主規制について
 この装置は、VCCIクラスB適合品です。[VCCI]

本製品は日本国内仕様となっており、外国の規格などには準拠していません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いません。
 予告なく本書の一部または全体を修正・変更することがあります。
 故良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。
 あらかじめご了承ください。

*Microsoftは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
 *iPhoneはApple Inc.の商標です。

各部名称①

本体正面



①Resetボタン

細い棒などで押すことで、本製品をリセットできます。押し時間により変わります。
 約1~3秒 設定を保持したまま、再起動します。
 約15~20秒 工場出荷状態に初期化します。お客様にて変更された設定は保存されません。

②WiredステータスLED(緑)

点灯	有線LANポート(ルータ側)接続中です。
消灯	本製品の電源が入っていない/有線LANポート(ルータ側)未接続です。

③2.4GステータスLED(青)

点灯	無線LAN稼働中です。(2.4GHz)
点滅	端末との無線LAN通信状態です。
消灯	本製品の電源が入っていない/無線LAN停止中です。

④5GステータスLED(桃)

点灯	無線LAN稼働中です。(5GHz)
点滅	端末との無線LAN通信状態です。
消灯	本製品の電源が入っていない/無線LAN停止中です。

⑤PowerステータスLED(橙)

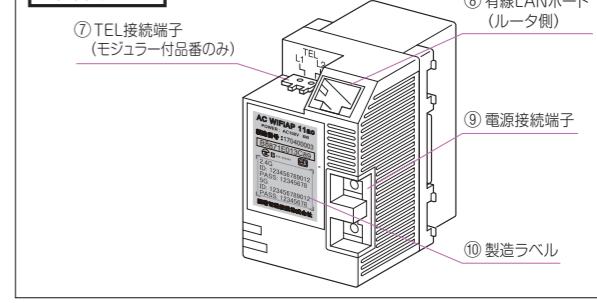
点灯	電源が入っています。
消灯	電源が入っていないません。

⑥TELポート(AC-WAPUM-11acのみ)

電話機と接続するRJ-11ポートです。

各部名称②

本体背面



⑦TEL接続端子(AC-WAPUM-11acのみ)

電話線を接続する2芯端子です。

⑧有線LANポート(ルータ側)

壁内LAN配線によってルータを接続してください。

※本製品はアクセスポイントです。

必ず上位側にルータもしくはルータ機能を有する機器を接続してください。

⑨電源接続端子

100V電源線(VVFφ1.6、φ20)を直結接続する端子です。

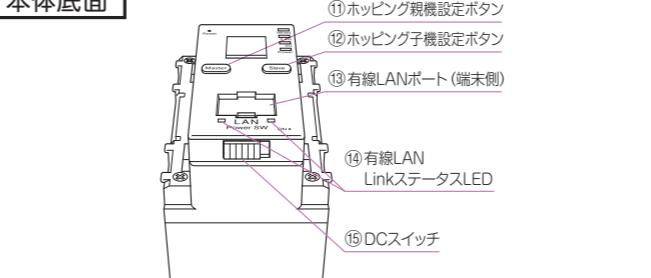
⑩製造ラベル

本製品のシリアルNo、MACアドレスその他を記載しています。



各部名称③

本体底面



⑪ホッピング親機設定ボタン

ホッピング機能を利用して、親機として登録する際に押します。

⑫ホッピング子機設定ボタン

ホッピング機能を利用して、子機として登録する際に押します。

※ホッピング機能の設定方法については、中面「Wi-Fi AP UNIT同士の接続」を参照してください。

⑯SSID表示シール

⑯SSID表示シール

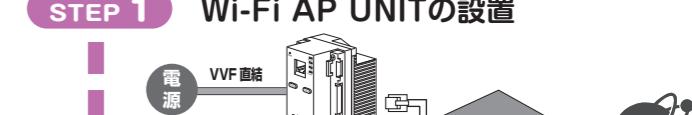
本製品に初期設定されているSSIDとPASSを記載しています。

2.4G	2.4GHz帯(11n,b,g)で接続します。
5G	5GHz帯(11ac,n)で接続します。

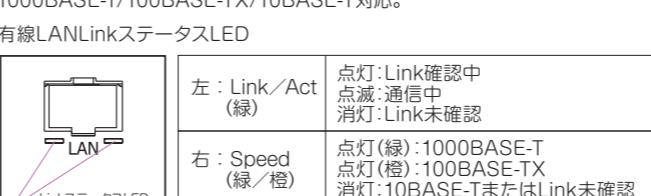
セットアップの流れ

※詳細は中面「無線LAN接続手順」を参照。

STEP 1 Wi-Fi AP UNITの設置



STEP 2 無線LAN接続



※本製品はアクセスポイントです。
上位側にルータをご用意いただき、LAN接続してください。
※Wi-Fi AP UNITのDCスイッチをONにしてください。

※本製品はアクセスポイントです。
上位側にルータをご用意いただき、LAN接続してください。
※Wi-Fi AP UNITのDCスイッチをONにしてください。

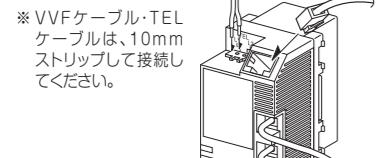
※本製品はアクセスポイントです。
上位側にルータをご用意いただき、LAN接続してください。
※Wi-Fi AP UNITのDCスイッチをONにしてください。

STEP 1

Wi-Fi AP UNITの設置

- ① LANケーブルは事前に RJ-45プラグにて加工してください。

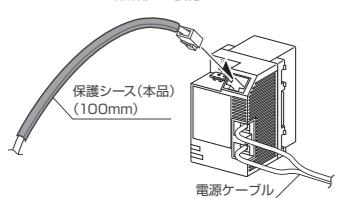
- ② 本体のLANポート(背面)と LAN配線(ルータ側)を 接続します。



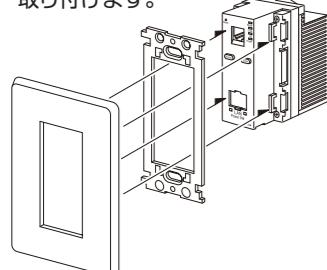
電源離隔保護シースについて

本ユニットは、同一筐体に電源ケーブルと LANケーブルが接続されるため、内線規定に従い、必ず両者が接触しないように配線処理を行ってください。施工上、配線器具ボックス内のケーブル余長等により、電源ケーブルがLANやTELと接触する恐れのある場合、同梱の保護シースでLANケーブルを巻くように保護してください。

これにより、離隔が可能となります。



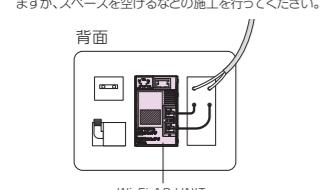
- ③ コンセントカバーに 取り付けます。



情報コンセントに設置する場合

下図のように情報コンセントの組み合わせとして設置する場合、電源コンセントからの渡り配線によって本製品に電源接続することが可能です。

この場合、渡り配線とセパレーターが干渉するケースがありますが、スペースを空けるなどの施工を行ってください。



※電源(ブレーカ)をON、本体下面のDCスイッチを ON(右側)にすると、本体正面のLEDランプが 点灯しているのを確認してください。

※電気配線に関する設置・施工作業は必ず 電気工事士の有資格者が必要になりますのでご注意ください。

STEP 2 無線LAN接続手順

Wi-Fi AP UNIT と各種端末との接続

パソコンとつなげる場合

※パソコンに無線LAN(ワイヤレスLAN、WAN)のスイッチがある場合は、ONになっていることを確認してください。

- ① Wi-Fi設定を[ON]にし、タスクバーの無線LAN接続アイコン をクリックします。



- ② 画面に表示された、該当するネットワーク名(SSID)を選択し、パスワード(PASS)を入力して接続します。

*本製品正面の[設定情報シール]表記をご確認ください。



*Windows7の場合の例です。お使いの機種・OSにより手順が異なることがあります。詳しくは各PCの取扱説明書をご参照ください。

*本製品は同系統の各機種と連動し、LAN配線のない場所にも電波範囲を拡張させることができます。

スマートフォンとつなげる場合

※接続手順の前に、Wi-FiをONにしてください。

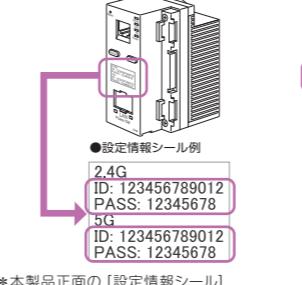
- ① ホーム画面から設定画面を呼び出します。



- ② [Wi-Fi]をタップします。



- ③ 画面に表示された該当するネットワーク名(SSID)を選択し、パスワード(PASS)を入力して接続します。



- ④ 接続処理中表示画面の後、接続完了です。



Wi-Fi AP UNIT 同士の接続

ホッピング機能のしくみ

LANが接続されている方を「親機」、親機の電波に従属する方を「子機」とします。

■親機を中心として、最大4台まで子機を接続することができます。

*中継した場合も最大4台となります。



■親機と子機2が直接電波が届かない場合は、親機に接続している別の子機1を探し、子機1を経由して親機に接続します。



子機から子機へは最大2台まで中継することができます。

通信トラフィックを制御して、子機1に過剰なトラフィックが発生しても子機2、子機3が影響を受けないように接続台数を検出し、トラフィック制限をかけます。



■子機から子機への直列接続は最大1台までとなります。



ホッピング機能の操作手順

- ① 親機側の「Master」ボタン、子機側の「Slave」ボタンを約5秒長押しします。

*約5秒の長押し後に「Master」および「Slave」ボタンから指を離すと、各ボタンの点灯が開始されます。
*親機側の「Master」ボタンと子機側の「Slave」ボタンは、いずれかを押した後、1分以内にもう一方のボタンを押してください。
*親機のステータスLED「Wired」が点滅していることを確認してください。「Wired」が消灯している場合、通信できません。
*子機にはAC100タイプをご使用ください。PoEタイプは設定できません。

- ② 親機側の「Master」ボタンが赤色に、子機側の「Slave」ボタンが白色に常時点灯すると、登録完了となります。



親機 ⇄ 子機 の場合

親機の「Master」ボタン約5秒長押し

「Master」ボタンから指を離すと「Master」ボタンの赤LEDが点滅を始めます

子機の検索(3分間)

検索開始 ~ 1分
1分経過 ~ 2分
2分経過 ~ 3分

点滅間隔がだんだん速くなり、3分後に終了

常に点灯(ペアリング完了)

*ペアリングができなかった場合は消灯します。

子機の「Slave」ボタン約5秒長押し

「Slave」ボタンから指を離すと「Slave」ボタンの白LEDが点滅を始めます

検索開始から同じ間隔で点滅(6分間)

検索開始 ~ 6分

6分後に終了

常に点灯(ペアリング完了)

*ペアリングができなかった場合は消灯します。

■さらに子機を追加する場合

上記の接続手順と同じく、親機側の「Master」ボタン、追加で接続した子機側の「Slave」ボタンを約5秒長押しします。

子機が複数台ある場合で対象の子機のみ解消したい場合は、対象の子機をファクトリーリセットするか「slave」ボタンを約15秒押すとホッピングが解除されます。

*構成するネットワークに親機が複数台あり特定のMaster, Slave設定を解除したい場合、解除したいグループの親機をファクトリーリセットするか「Master」ボタンを約15秒押してください。

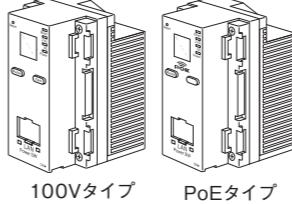
ホッピング機能設定可能機種

PoEタイプは子機設定できません。下記○の機種は親機・子機の組み合わせ自由です。

タイプ	品番	親機	子機
100Vタイプ	AC-WAPU-11ac	○	○
	AC-WAPUM-11ac	○	○
PoEタイプ	AC-PD-WAPU-11ac	○	×
	AC-PD-WAPUM-11ac	○	×

*いずれも「P」品番を含みます。

*AC-WAPUM-11acを子機として利用する際の電話通信はホッピング対象外のため、別途電話配線が必要となります。



故障かな?とおもったら

インターネットにつながらないなど、故障かな?と思ったら次のステップでチェックしてみてください。

STEP 1 周辺機器や環境のチェック

多くの場合、本製品以外の原因も考えられます。下記チェック項目に従って、ご使用の周辺環境および通信機器を点検してみてください。

POINT ▶一度つなぎ直してみる

チェック項目	考えられること・対処方法
① ネット回線に異常はないか。	インターネット自体に不具合が起きていませんか？回線業者様にお問い合わせください。
② モデムやルータ、HUBに異常はないか。	本製品以外の通信機器に不具合が起きていませんか？各機器付属のマニュアルをご参照になるか、機器メーカー様にお問い合わせください。
③ 機器間のパッチケーブルに異常はないか。	ルータ・モデム・HUB～本製品間でLANケーブルの断線や接点部の接触不良が起きていませんか？ケーブルの抜き差し・差し替えもしくは、交換をしてみてください。
④ 他の端末も同様につながらない状況か。	該当の端末以外の機器が正常にインターネットにつながっている場合、その端末固有の不具合か配線などの物理的な接觸不良が考えられます。続けて以下をチェックしてください。
⑤ LAN配線(壁内配線)に異常はないか。	本製品～各端末機器間で断線や接点部の接觸不良が起きていませんか？LANコンセントの抜き差し、ケーブルの抜き差し・差し替えもしくは交換をしてみてください。壁内のLAN配線については、ハウスメーカー様、電気工事店様に点検をご依頼ください。
⑥ 使用端末に異常はないか。	お使いのパソコン等端末機器に不具合が起きていませんか？最近設定変更をした、調子がおかしい等。各機器付属のマニュアルをご参照になるか、機器メーカー様にお問い合わせください。

STEP 2 本製品のチェック&リセット

STEP1でうまくつながらない場合、下記チェックポイントに従って本製品を点検してみてください。いずれかの症状に該当する場合、リセットすることで復旧するケースが多くあります。

POINT ▶一度リセットしてみる

手順：下記「リセットのイメージ」の順番でリセットを行ってください。

リセットのイメージ

インターネット — ONU — ルータ — HUB — Wi-Fi AP Unit(本製品)
①全てOFF
②ONU ON → ③ルータ ON → ④HUB ON → ⑤Wi-Fi AP Unit ON
◎各機器が確実に立ち上がってから、次のステップへ。

チェック項目	考えられること・対処方法
⑦ Wired, 2.4G, 5G, PowerのステータスLEDが消灯していないか。	本製品WEB設定にて有線LAN・無線LAN利用の設定が「なし」になっていませんか？DCスイッチはONになっていますか？詳細設定ガイドを参考に設定を確認してください。設定状況によっては、ステータスLEDが消えている場合があります。
⑧ 上記チェック項目を確認しても解消しない場合	ハングアップ(フリーズ)が起きている可能性があります。上の手順に従って、リセットしてから、再度ネット接続を確認してみてください。

STEP 3 ご購入先にお問い合わせ

STEP1、2でも復旧しない場合は、ご購入先のハウスメーカー様、工務店様もしくは、販売店様にお問い合わせください。

各種詳細設定について

WEB設定画面にログインすることで、SSIDやパスワード、その他詳細項目の設定(カスタマイズ)ができます。ログイン手順や、ホッピング機能を含む詳細については、設定ガイド“WAP-11ac設-19-0”をご参照ください。

<https://www.inaba.co.jp/abaniact/download/>